

# 腎動態シンチグラフィ（ラシックス負荷）検査説明書

## 【検査当日】

- ・検査予約時間の **1 時間前までに 1 階「初診受付」** にお越しください。
- ・初診受付で手続きが済みましたら、2 階「画像診断受付」へご案内します。
- ・検査開始から終了までおよそ **1 時間** を予定しております。

## 【検査の目的】

- ・腎臓に集まる性質をもつ放射性医薬品を注射し、そこから放出される放射線（ $\gamma$ 線）を撮像して、腎臓の状態を調べる検査です。
- ・腎臓のろ過能力や尿管の狭窄の原因などがわかります。

## 【検査前に必要な準備】

- ・ **食事や飲み物の制限はありません。**

## 【検査の流れ】

- ・ **検査直前に必ずトイレで排尿を済ませて下さい。**
- ・ **その後、水を 300 cc 程度飲んで頂きます。**
- ・金属が影になって写るのを防ぐため、ネックレス等の貴金属類、金具を外して頂くことがあります。
- ・装置のベッドに仰向けになり、放射性医薬品を注射しながら 40 分間の撮像を行います。
- ・検査開始 20 分が経過したところで利尿剤（ラシックス）を投与します。

## 【検査安全性】

- ・日常生活における自然放射線による被ばく線量は年間約 2.1mSv（ミリシーベルト）です。
- ・当センターの検査 1 回あたりの被ばく線量は 1.8～3.6mSv であり、健康被害の心配ないと考えられる線量です。
- ・放射性医薬品はごく微量なため、副作用はまれです。

（副作用発生率は 100,000 件あたり 1.2 件） \* 出典：核医学 56 巻 1 号(2019 年)

## 【その他】

- ・ **核医学検査で投与する放射性医薬品は当日以外使用できないため、キャンセルに関して受診日前日（土日祝日を除く）午後 3 時までにおかかりの医療機関へご連絡をお願いいたします。**

**おかかりの医療機関が休診日の場合は足立医療センター-03(3857)0112 核医学検査室（内線 31333）へご連絡をお願いいたします。**

ご不明な点等ございましたら、おかかりの医療機関までお問い合わせください。

東京女子医科大学附属足立医療センター放射線科  
03(3857)0112 核医学検査室（内線 31333）